

札幌市立栄中学校で講話 「アナウンサーという仕事」言葉の大切さを伝える 職業への興味を深める総合学習

2023年11月1日（水）

11月1日(水)札幌市立栄中学校で、職業への興味を深め視野を広げようと放送局員や医療従事者、技術者、塾講師など9つの分野で講話が行われました。これは社会的自立に向けたキャリア教育の一貫で、1年生およそ200人が興味のある職業の話聞く総合学習です。HTBからは森さやかアナウンサーが教壇に立ち、およそ50人の生徒の前でアナウンサーの仕事に対する思いや言葉の大切さについて伝えました。さらに“噂話”が題材になった絵本を朗読し、情報の伝え方やその影響について問いかけました。質疑応答では「どうしてアナウンサーを選んだのですか」「一番大変だったことは?」「必要な資格は何ですか」など、時間内に答えきれないほど多くの質問が寄せられました。森アナウンサーは「生徒のみなさんがメモを一生懸命にとりながら話を聞く姿が印象的でした。将来の夢を描く上で選択肢を広げて、興味や関心が広がる一助になったら。」と話していました。

